

農林水産省「消費者の部屋」

展示のご案内

令和元年後期（7月～12月）スケジュール（その1）



期間	種類	展示名	展示内容	担当課
7月1日 ～ 7月5日	特別	ほしに願いを!!～7月7日は☆乾しいたけの日・そうめんの日～	栄養豊富な森林の恵み「乾しいたけ」と夏に欠かせない「そうめん」が、タッグを組み需要拡大を目指します。古くから日本の食文化に貢献してきたこの2つの食材のおいしさをパネル展示、実演、サンプル配布等により紹介し、古来から日本の食文化と山村社会の形成に貢献してきた「乾しいたけ」、健康を願って食されてきた「そうめん」のより一層の需要拡大を図ります。	林野庁林政部経営課 特別林産対策室
7月8日 ～ 7月12日	特別	植物油 その素晴らしい世界	各種の植物油製品、各種植物油の特性、特性に応じたレシピ例、植物油原料や製法などのパネル、植物油の意外な事実を紹介する動画などを展示します。植物油は、菜種、ゴマ、オリーブ、お米など様々な植物から製造されますが、各々の植物油が持っている素晴らしい特性を引き出すため食事場面（シーン）にあわせた植物油を賢く選ぶことの重要性も紹介します。	食料産業局 食品製造課
7月16日 ～ 7月19日	特別	オリバラまで1年！～食材調達に必要なGAPを知ろう!!～	オリバラまで1年ですが、オリバラで提供される料理に使用する農畜産物の調達には、GAP（Good Agricultural Practice：農業生産工程管理）が要件とされていることは知っていましたか。本展示では、GAPの概要や、なぜオリバラでGAPが要件とされたのか、農家・産地におけるGAPの取組、GAPを応援しているGAP/パートナーなどをパネルで紹介するとともに、オリバラへの食材供給に意欲的な都道府県のGAP農産物などの展示を行い、GAPについて広く発信し、GAPの価値の共有を図ります。	生産局農業環境対策課 生産局畜産部畜産振興課
7月22日 ～ 7月26日	特別	(仮題)藍の魅力発信と次世代への継承	徳島県は、7月を「とくしま藍推進月間」、7月24日を「とくしま藍の日」と定め、官民を挙げて藍について情報発信しています。藍染め製品・藍の生産等のパネル展示や動画放映のほか、藍を用いた食品や沈殿藍など藍の利用拡大に向けた新たな商品や藍(植物)の展示並びに種子の配布等を行います。東京オリ・バラのエンブレムに藍色が採用され、藍への関心が高まっていることから、徳島県の特産品である藍の魅力と可能性を広く発信します。	徳島県農林水産部 もつかるブランド推進課輸出・六次化推進室
7月29日 ～ 8月2日	特別	「ガムの楽しさと噛むことの大切さを考える！」～チューインガムでリラックス!! 噛むことの大切さ考えよう～	①会員各社のチューインガム製品の展示、②チューインガムの機能・効用、製造工程及びガムのボイ捨て防止とマナー啓発についてパネル等で分かりやすく説明する他、親子で体験する「手作りチューインガム教室」も開催（詳細については、暫くお待ち下さい）。現在の食生活の中で噛むことの機会が少なくなってきた子供に対して、食育の観点から、ガムを通じた噛むことの大切さを伝えるとともに、ボイ捨て防止といったマナーを周知させていただきます。	食料産業局 食品製造課
8月5日 ～ 8月9日	特別	カレーのヒ・ミツ	カレー製品とカレー粉を構成するスパイス、カレーの歴史、種類、健康への効果、製造工程等、カレーができるまで、について、パネル展示や動画で分かりやすく説明します。また、各種スパイス調合していただく「ガラムマサラ作り体験コーナー」や、沢山の美味しいレシピも用意して、視覚と味覚で皆様にカレーを体験していただきます。国民食、学校給食の王様と言われる「カレー」には不思議な魅力がいっぱいであり、歴史、文化、健康などの視点から、皆様の健康の増進、食育の推進をお手伝いさせていただきます。	食料産業局 食品製造課
8月13日 ～ 8月16日	常設	本の森に出かけよう～森のめぐみと白書の知識～	林野図書資料館は、森林・林業・木材産業について、広く興味を持っていただくため、漫画やイラストを中心とした展示イベントを開催しております。是非、お越し下さい。	林野庁 図書資料館
8月19日 ～ 8月23日		同	上	
8月26日 ～ 8月30日	特別	災害時に備えて食品の家庭備蓄を始めよう～乳幼児や高齢者向けの情報もご紹介～	9月1日は「防災の日」です。農林水産省が実施する災害対策についてのパネル展示、家庭備蓄に関するパネル展示、防災グッズに関する展示、備蓄に適した食品の展示や試食、関連するパンフレットの配布等を行いますので、家庭備蓄に関する理解を深めていただき、皆様のご家庭での備蓄の実施拡大につなげていただきます。また、同時に、農林水産省が行います災害対策に関する展示も行いますので、これについても理解を深めていただきます。	大臣官房政策課 食料安全保障室
9月2日 ～ 9月6日	特別	魅せます！とちぎのいい木	栃木県は、関東甲信越随一の素材（丸太）生産量、国産材製品出荷量を誇る木材県であり、JASや森林認証の取得も進んでいることから、それら優良な栃木県産の木材の認知度向上と利用拡大に取り組んでおります。また、栃木県産の木材は、その品質の高さから建築用材のみならず、テーブルやキッチン用品などの日用品としても幅広く利用されております。今回は、このような素晴らしい栃木県産の木材・木製品を皆様にご紹介させていただきます。	栃木県環境森林部 林業木材産業課
9月9日 ～ 9月13日	特別	おいしい・たのしい・すてき！福島の森と木	福島県産の木製品や特産林産物等の展示、森林における放射性物質の現状等に関するパネル展示、来場者が楽しめる試食・体験コーナー、福島県産品の販売などを通じて、福島県産の木材や林業再生に向けた取組等をPRさせていただきます。原子力災害からの復興に向けて、森林の放射性物質に係る知見や森林・林業の再生に向けた取組の情報発信等を行うことにより、風評被害を払拭します。	林野庁森林整備部 研究指導課
9月17日 ～ 9月20日	特別	お米でみんなを元気に！～食べて！見て！知ろう！お米・米粉の魅力～	米の消費は食の多様化・少子高齢化等により年々減少していますが、我が国の大切な食料生産基盤である水田を維持し、国内農業を振興していくためにも、米の消費拡大に取り組むことが重要です。今回は、米飯学校給食の取組やめざましごはんキャンペーン等をパネルやパンフレットで紹介するとともに、米粉のレシピ集等の配布や米粉を使用した様々な製品を展示し、米の消費拡大を目指します。開催期間中は米・米粉製品の試食も行いますので、お楽しみに！	政策統括官付 穀物課
9月24日 ～ 9月27日	特別	(仮題)木づかい推進月間～身近な国産材製品と木育のご紹介～	10月は「木づかい推進月間」です。暮らしの中に国産材の製品を取り入れる「木づかい」を行うことにより、その収益が山に還元されて森林整備が進み、地球温暖化防止や国土保全につながります。本展示では、身近な国産材製品や木材利用の意義、木育等についてご紹介します。	林野庁林政部 木材利用課
9月30日 ～ 10月4日	特別	ココロにいい、冷凍食品	10月18日は「冷凍食品の日」です。冷凍食品を使うことで、時間の余裕と心のゆとりが生まれ、生活の質を向上させることができます。展示では、冷凍食品の優れた特性や、家庭での保存方法、調理方法などについて、パネルや動画を用いてお伝えします。さらに、日々進化する冷凍食品の品質やおいしさについて、試食も交え紹介し、冷凍食品産業の振興と消費者啓発を行います。	食料産業局 食品製造課
10月7日 ～ 10月11日	特別	岩手県・宮城県・福島県 農業農村復旧復興パネル展	東日本大震災で大きな被害を受けた岩手県・宮城県・福島県におきましては、地方自治法等により全国各地から派遣応援に来ていただいている方々の力もお借りして、農業農村の復旧復興に全力で取り組んでいるところです。展示では、パネル展示等により、復旧復興に対する応援や今和初めての収穫について、来場者の方々に報告させていただきます。また、それらの農産物等の消費呼びかけも行い、東日本大震災の風化を防ぎたいと思います。	宮城県農政部 農村振興課

令和元年8月30日現在

# 農林水産省「消費者の部屋」

# 展示のご案内

## 令和元年後期（7月～12月）スケジュール（その2）



期間	種類	展示名	展示内容	担当課
10月15日 ～ 10月18日	特別	「特用林産物」ってなあに？ ～身近にある森林の恵み～ (きのこもあるよ！)	10月15日は「きのこの日」です。展示では、きのこ類をはじめ、木炭、竹、漆等の特用林産物について、パネル、パンフレット等によりわかりやすく解説します。併せて、実物のきのこや木炭、竹製品、漆製品等を展示・紹介し、特用林産物に関する理解の促進と普及による需要拡大を目指します。	林野庁林政部経営課 特用林産対策室
10月21日 ～ 10月25日	特別	バイオテクノロジーが切り拓く 未来	近年、急速に開発が進められているゲノム編集技術をはじめとした、新育種技術について、パネル展示等を通じて皆様の理解を深めていただきます。また、新育種技術よって作出された農林水産物等の研究成果について、パネル、農作物、標本の展示を通じて理解を深めていただきます。	農林水産技術会議事務局研究企画課 技術安全室
10月28日 ～ 11月1日	特別	さつまいも・じゃがいもの週～ おいものみりよく～	さつまいも・じゃがいもは、家庭やレストランで調理するだけでなく、工場でポテトチップやサラダなどに加工する加工用、焼酎の原料となるアルコール用、でん粉の原料用など様々な用途に利用され、それぞれの用途に合った多くの品種が作られています。展示では、いもの品種やその加工品、いもでん粉から作られる製品などを紹介します。さつまいも・じゃがいもが多く出回る秋の季節に、いもへの理解を深めていただくことにより、消費の拡大を目指します。	政策統括官付 地域作物課
11月5日 ～ 11月8日	特別	ライフスタイルに「和食」を手 軽に取り入れよう	ユネスコ無形文化遺産に登録されている「和食」の特徴や魅力について、パネル等で紹介します。また、「和食」を身近に、手軽にライフスタイルに取り入れてもらうために官民協働で取り組んでいる「Let's! 和ごはんプロジェクト」について、和ごはんの商品サンプルやレシピ等を用いて具体的に紹介します。	食料産業局 食文化・市場開拓課 和食室
11月11日 ～ 11月15日	特別	サケの驚くべき本能とは？～ 食べてもおいしい国産サケ～	サケは、川で産まれた後に海に出て、4年にも及ぶ長い旅を終えて生まれた川に帰って来ます。我が国固有のサケについて、その生態や人工ふ化放流事業の仕組み、生まれ育った川に帰帰するその不思議な能力等について、分かりやすくパネル展示で紹介いたします。また、美味しいサケの干物の試食や、農林水産省内の食堂と協力した「美味しいサケのコラボメニュー」も用意して、皆様のお越しをお待ちしております。	水産庁増殖推進部 栽培養殖課
11月18日 ～ 11月22日	特別	太陽と大地の恵み 砂糖 ～日本の砂糖の安定供給を 支える仕組み～	砂糖は私たちが生活する上で欠かすことのできない食品であり、日本の食料自給率の維持にも大きく寄与しています。ひと口に砂糖といっても、その形、色、風味もさまざまです。展示では、バラエティ豊富な砂糖とその特性をご紹介しますとともに、原料のさとうきびやてん菜が地域経済や雇用などを支えていることを紹介します。皆様に砂糖を購入いただくことにより、甘味資源作物生産農家や国内産糖の製造工場を支援することにつながる価格調整制度の仕組みを分かりやすく紹介し、制度への理解を深めていただきます。	政策統括官付 地域作物課
11月25日 ～ 11月29日	特別	「和の空間」でおもてなし ～伝統ある和の文化 お 茶、畳、和装の紹介～	日本の伝統文化であるお茶・畳・和装をパネル等でわかりやすく紹介します。展示では、バラエティ豊富な製品をご紹介しますとともに、原料となるお茶、いぐさ、蚕、繭、花きなどを紹介します。我が国の伝統である和の文化の素晴らしさを来場者の方にご承知いただき、理解を深めてもらうことにより、国産のお茶、いぐさ製品、絹製品、花きの消費拡大を図ります。	生産局地域対策官
12月2日 ～ 12月6日	特別	国有林野で遊び、学ぼう！	皆様がなかなか知る機会が少ない「国有林野」について、ボランティア団体などによる森林整備活動や森林環境教育の取組など国有林野を利用した様々な取組を紹介するほか、全国各地にある「レクリエーションの森」におけるスキーをはじめとした森林レクリエーションについて紹介し、国有林は、国民に開かれたものであることをご理解いただけます。	林野庁国有林野部 経営企画課 国有林野総合利用 推進室
12月9日 ～ 12月13日	特別	ジビエをもっと身近に！～お いしいジビエや様々な加工品 をご紹介します～	今、話題の野生鳥獣肉（ジビエ）について、安全でおいしいジビエを供給する取組、ジビエ料理や加工品のほか、様々な分野でのジビエ利用の取組、野生鳥獣による農作物被害の現状や防止対策など、ジビエ利用拡大に向けた様々な取組を紹介します。	農村振興局農村政策部 鳥獣対策・農村環境課鳥獣対策室
12月16日 ～ 12月20日	特別	新しいJAS、はじめました～ 日本の魅力を伝える規格・認 証～	身近に存在するJAS製品とともに、海洋水産資源の保全に繋がる水産養殖産品や、オーガニックレストランのJASなど、今後ビジネスでの活用が期待される新しいJASを分かりやすく紹介します。2017年に新たな制度としてスタートしたJASを広く知っていただくとともに、身近に存在するJAS製品や現在の取り組み等を紹介させていただきます。	食料産業局 食品製造課 基準認証室
12月23日 ～ 12月27日	特別	農林水産省職員生活協同組 合のご紹介	「農林水産省職員生活協同組合」は、農林水産省職員等の方々の生活向上を目指し、消費生活協同組合法に基づいて昭和37年に設立された職域生協です。その運営は、一般の生協と同様に組合員の出資により運営され、組合員の暮らしに役立つ活動を行い、暮らしを幅広くサポートしています。今回は、皆様方に農林水産省に密着した生協としての、多種多様な活動について紹介させていただきます。	農林水産省 職員生活協同組合

※この展示スケジュールは、予告なく追加・変更されることがあります。  
※常設展示はパネル等の展示のみとなります。

- (1) 入場無料です。
- (2) 特別展示は、期間中の月曜日から金曜日まで行っています。ただし、祝祭日、年末年始は閉室です。
- (3) 開室時間は、10時から17時までです。ただし、展示初日は12時から17時、展示最終日は10時から13時まで。

詳しくは、消費者の部屋にお問い合わせ下さい。TEL: 03-3591-6529

### 農林水産省本省「消費者の部屋」のご案内

「消費者の部屋」は、農林水産省が消費者の皆さまとコミュニケーションを深めるために、農林水産行政や食生活などについての情報提供を行っています。これからもよりよい消費者行政を目指して参りますので、どうぞお気軽にご利用下さい。

#### 【連絡先】

住所：〒100-8950 東京都千代田区霞が関1-2-1  
 電話：03-3591-6529（一般相談）  
 03-5512-1115（子ども相談）  
 FAX：03-5512-7651  
 ホームページ：http://www.maff.go.jp/j/heya/  
 開室時間：月～金曜日の10時～17時（祝日・年末年始を除く。）  
 （ただし、特別展示の初日は12時から、最終日は13時まで）

